

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
矢掛	0	1	0	0	1	0	0	2	0	4
高梁城南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

矢 花岡、森上 — 小池

文責：春名 野々花（普通科探究コース3年）

矢掛高校の先発は、2年生右腕の花岡（木之子中）

- 1回表、矢掛高校の攻撃。上位打線が淡白な攻撃で10球で三者凡退に打ち取られる。
- 1回裏、高梁城南高校の攻撃。一死から、四球を与えてしまうも後続を抑える。
- 2回表、矢掛高校の攻撃。一死から佐藤孝太（木之子中）が四球により出塁し、盗塁を決める。続く森上（総社西中）が痛烈な中越三塁打を放ち、1点を先制する。二死から、一年生の田付（真備東）が四球により出塁し盗塁も決め、二・三塁とするが、次打者を遊ゴロに抑えられ、追加点ならず。
- 2回裏、高梁城南高校の攻撃。先頭打者に四球を与えてしまうも、盗塁を刺し三振併殺でピンチの芽を摘む。
- 4回表、矢掛高校の攻撃。先頭の真砂（木之子中）が死球により出塁し、盗塁も決めるも、後続が効果的な打球を放つことができず、追加点が奪えない。
- 4回裏、高梁城南高校の攻撃。先頭打者に四球を与え、進塁打により塁を進められるも、後続を抑える。
- 5回表、玉島高校の攻撃。先頭打者の田付が左前打を放ち出塁する。一死から盗塁で二塁に走者を進める。二死となるが、中村（矢掛中）が中前打を放ち、1点追加。さらに、中村は盗塁を決め、三澤（真備中）が四球で続く。この二死一・二塁のチャンスに真砂が右前打を放つも、二塁走者が本塁タッチアウトとなり、追加点を挙げるできない。
- 6回裏、高梁城南高校の攻撃。二死から、この試合初安打で走者を背負い、失策で得点圏に走者を置くが、右飛に抑え、無失点。
- 7回表、矢掛高校の攻撃。二死から小川（真備中）が内野安打を放ち、盗塁も決めるも、追加点を奪えない。
- 8回表、矢掛高校の攻撃。先頭の三澤が左越三塁打を放つ。一死から佐藤孝太が四球により出塁し、盗塁も決め、一死二・三塁のチャンスを作る。このチャンスにここまで好投を続けている花岡が自ら中前打を放ち、2点を追加し、試合を有利に運ぶ。
- 8回裏、高梁城南高校の攻撃。ここで矢掛高校投手の変更。花岡に代わり、森上がマウンドへ。森上は、2奪三振の力投で好リリーフを見せる。
- 9回裏、高梁城南高校の攻撃。森上がこの回も2個の三振を奪い、試合終了。

矢掛高校は4対0で高梁城南高校に勝利した。完封リレーを見せた両右腕の好投が光っただけでなく、今回の試合では盗塁と積極的な打撃を課題にしていたが、7安打7盗塁と結果を出し、得点にも繋げることができたので良かったと思う。しかし、バントのミスやフライが多くみられたので、今後の課題とし、練習に励んでいきたい。また、守備面でも大きなミスは見られなかったものの、まだ改善できる点はあると思うので、確認していきたい。

今シーズンの勝敗

2 3 勝 7 敗 3 分